

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	呼吸器外科学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 160-170
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1436
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-05T22:13:11Z

岡田 良, 西間木淳, 鈴木野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下肝切除における若手外科医執刀に向けての取り組み. 第13回肝臓内視鏡外科研究会; 20191205-07; 横浜.

〔特別講演〕

丸橋 繁. 脾臓移植と、保険収載を目指した脾臓移植の現況. 第13回移植治療研究会; 20190424; 京都.

丸橋 繁. 肝胆脾外科における腹腔内感染症の診断と治療. 福島腹腔内感染症懇話会; 20190626; 福島.

岡田 良. 脾神経内分泌腫瘍治療のupdate. 脾・消化管神経内分泌腫瘍セミナー in いわき; 20191108; いわき.

〔招待講演〕

丸橋 繁. 消化器外科ってどんなところ? 福島赤十字病院 研修医レクチャー; 20190125; 福島.

〔その他〕

丸橋 繁. 安全な腹腔鏡下肝切除を目指した取り組みと工夫 (学術共催セミナー) . 第55回日本腹部救急医学会総会; 20190307-08; 仙台.

木村 隆. 肝葉切除で肝胆脾高度技能医を獲得するためのコツとピットホール. 日本肝胆脾外科学会地域教育セミナー東北地区; 20190608; 仙台.

岡田 良. みんなで学ぼう胃癌・大腸癌・肝臓癌 ～最近の治療方法～ 「肝臓癌の外科的治療」. 日本消化器病学会東北支部第80回市民公開講座; 20191110; 福島.

呼吸器外科学講座

論 文

〔原 著〕

Takahashi N, Hoshi H, Higa A, Hiyama G, Tamura H, Ogawa M, Takagi K, Goda K, Okabe N, Muto S, Suzuki H, Shimomura K, Watanabe S, Takagi M. An In Vitro System for Evaluating Molecular Targeted Drugs Using Lung Patient-Derived Tumor Organoids. Cells. 201905; 8(5):481.

Shimura T, Shibata M, Inoue T, Owada-Ozaki Y, Yamaura T, Muto S, Hasegawa T, Shio Y, Suzuki H. Prognostic impact of serum transthyretin in patients with non-small cell lung cancer. Molecular and Clinical Oncology. 201906; 10(6):597-604.

Matsumura Y, Stiles KM, Reid J, Frenk EZ, Cronin S, Pagovich OE, Crystal RG. Gene Therapy Correction of Aldehyde Dehydrogenase 2 Deficiency. *Molecular Therapy Methods & Clinical Development*. 201912; 15:72-82.

Furuta M, Sakakibara-Konishi J, Kikuchi H, Yokouchi H, Nishihara H, Minemura H, Harada M, Yamazaki S, Akie K, Fujita Y, Takamura K, Kojima T, Harada T, Minami Y, Watanabe N, Oizumi S, Suzuki H, Nishimura M, Dosaka-Akita H, Isobe H; Hokkaido Lung Cancer Clinical Study Group. Analysis of DLL3 and ASCL1 in Surgically Resected Small Cell Lung Cancer (HOT1702). *Oncologist*. 201911; 24(11):e1172-e1179.

〔総説等〕

樋口光徳, 鈴木弘行. 【特集】胸部外科手術の基本手技とコツ up to date II. 呼吸器領域 10. 臍胸における開窓術と有茎筋弁・大網充填術. *胸部外科*. 201909; 72(10):854-858.

木村 隆, 横山 斉, 鈴木真一, 河野浩二, 丸橋 繁, 鈴木弘行, 大竹 徹, 田中秀明. 第119回日本外科学会定期学術集会特別企画(4)「時代にマッチした外科医の育成」4. 外科医となる自信を涵養する外科臨床実習—時代にマッチした外科医のリクルーター—. *日本外科学会雑誌*. 201911; 120(6):713-715.

〔症例報告〕

Fujiu K, Fukaya Y, Kamimoto M, Miyamoto H, Cong Y, Suzuki H. Combined Application of Nivolumab and Intravesical Bacillus Calmette-Guérin Led to Acute-Onset Type 1 Diabetes. *Case Reports in Oncology*. 201906; 12(2):430-433.

Higuchi M, Watanabe M, Endo K, Oshibe I, Soeta N, Saito T, Hojo H, Suzuki H. Wine cup stoma anastomosis after extended sleeve lobectomy for central-type squamous cell lung cancer. *Journal of Cardiothoracic Surgery*. 201902; 14(1):36.

Hasegawa T, Ozaki Y, Inoue T, Watanabe Y, Fukuhara M, Yamaura T, Muto S, Okabe N, Higuchi M, Shio Y, Suzuki H. Nivolumab-related severe thrombocytopenia in a patient with relapsed lung adenocarcinoma: a case report and review of the literature. *Journal of Medical Case Reports*. 201910; 13(1):316.

渡部晶之, 齋藤拓朗, 添田暢俊, 押部郁朗, 樋口光徳, 根本鉄太郎, 歌野健一, 五十畑則之, 高柳大輔, 遠藤俊吾, 角田三郎, 大田雅嗣. 下部胆管癌に対する臍頭十二指腸切除術後に後天性血友病を併発した一例. *Japanese Journal of Acute Care Surgery*. 201901; 8(2):221-226.

武藤哲史, 尾崎有紀, 井上卓哉, 山浦 匠, 福原光朗, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 右B¹⁺³転位気管支を伴う右上葉肺癌に対して胸腔鏡下肺葉切除術を行った1例. *気管支学*. 201905; 41(3):293-297.

樋口光徳, 渡部晶之, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. 両側後縦隔原発の髄外造血巣の1手術例. *日本呼吸器外科学会雑誌*. 201905; 33(4):413-419.

樋口光徳, 歌野健一, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. 術前3D-CTでAdamkiewicz動脈を確認し, 術中に温存し得た後縦隔腫瘍の1例. *日本呼吸器外科学会雑誌*. 201909; 33(6):667-671.

峯 勇人, 岡部直行, 高木玄教, 深井智司, 山口佳子, 鈴木弘行. 重症筋無力症合併硬化性胸腺腫の1切除例. 肺癌. 201910; 59(5):467-470.

〔その他〕

鈴木弘行. 編集後記. 日本免疫治療学会誌. 201911; 7:34.

研究発表等

〔研究発表〕

Matsumura Y, Hart F, Pagovich OE, Stiles KM, Crystal RG. AAV-Mediated Gene Therapy for Aldehyde Dehydrogenase 2 Deficiency Reduces Acetaldehyde-Related DNA Adduct and Damage of Esophagus. American Society of Gene and Cell Therapy 22nd Annual Meeting; 20190429-0502; Washington, DC, USA. Molecular Therapy. 27(4 S1):373-374.

Suzuki H, Inoue T, Takagi H, Watanabe M, Ozaki Y, Muto S, Okabe N, Hasegawa T, Shio Y, Minemura H, Kanazawa K, Ohbuchi K, Fukushima T. Metabolites as mediator for alleviating adverse effects in chemotherapy: A new finding from a recent study of Japanese traditional Kampo medicine, rikkunshito (RKT). 2019 ASCO Annual Meeting; 20190531-0604; Chicago, USA. Journal of Clinical Oncology. 37(15 suppl):e18292.

Takagi H, Zhao S, Muto S, Mine H, Watanabe M, Ozaki Y, Okabe N, Hasegawa T, Shio Y, Aoki M, Tan C, Shimoyama S, Nakamura K, Inano A, Suzuki H. Delta-Like 1 Homolog (DLK1) Expression in Non-Small-Cell Lung Cancer and the Development of Radioimmunotherapy Targeting DLK1. IASLC 2019 World Conference on Lung Cancer; 20190907-10; Barcelona, Spain. Journal of Thoracic Oncology. 14(10, Supplement):S426-S427.

Watanabe M, Higashi T, Mine H, Takagi H, Ozaki Y, Muto S, Okabe N, Hasegawa T, Shio Y, Sugimoto K, Chiba H, Suzuki H. Characterization of Claudin15 as a New Diagnostic Marker for Malignant Pleural Mesotheliomas. IASLC 2019 World Conference on Lung Cancer; 20190907-10; Barcelona, Spain. Journal of Thoracic Oncology. 14(10, Supplement):S762-S763.

Okabe N, Mine H, Takagi H, Watanabe M, Muto S, Hasegawa T, Shio Y, Park W, Lopes G, Suzuki H. iSEND Model as a Predictor of Efficacy in Immune Checkpoint Inhibitors for Non-Small Cell Lung Cancer: Fukushima Cohort. IASLC 2019 World Conference on Lung Cancer; 20190907-10; Barcelona, Spain. Journal of Thoracic Oncology. 14(10, Supplement):S935.

高木玄教, 武藤哲史, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. リンパ上皮腫様癌に類似の病理像を呈した肺腫瘍の一切除例. 第35回東北肺癌研究談話会; 20190202; 仙台.

武藤哲史. 当科における Nivolumab の使用経験. Surgical Immunology Conference 2019; 20190309; 福島.

高木玄教, 鈴木弘行, 塩 豊, 長谷川剛生, 岡部直行, 武藤哲史, 渡部晶之, 峯 勇人. リンパ上皮腫様癌に類似の病理像を呈した肺腫瘍の一切除例. 第29回三地区合同肺癌・呼吸器疾患研究会; 20190406; 郡山.

塩 豊, 高木玄教, 井上卓哉, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 武藤哲史, 長谷川剛生, 鈴木弘行. 治療支援アプリ導入による有用性の検討～肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤による治療開始時における介入試験の概要報告. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌術後再発症例における PD-1/PD-L1 阻害薬の効果予測因子としての iSEND モデルの有用性. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

見城 明, 丸橋 繁, 遠藤俊吾, 鈴木弘行. 外科医の働き方改革: 特定行為研修修了者の活用に向けた課題と対応策. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

山浦 匠, 高木玄教, 尾崎有紀, 渡部晶之, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 肺腺癌切除検体における PD-L1 発現. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

樋口光徳, 遠藤浩太郎, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. 微小肺腫瘍細胞様結節(MPMN)における Neurofibromatosis(NF)-2 遺伝子変異の検索. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

武藤哲史, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌における β -catenin の発現と, 樹状細胞・リンパ球の腫瘍浸潤との関係. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

木村 隆, 鈴木眞一, 横山 斉, 河野浩二, 鈴木弘行, 大竹 徹, 丸橋 繁, 田中秀明. 外科医となる自信を涵養する外科臨床実習一時代にマッチした外科医のリクルーター. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

高木玄教, 鈴木弘行, 塩 豊, 長谷川剛生, 岡部直行, 武藤哲史, 井上卓哉, 尾崎有紀, 渡部晶之. 当院での臨床病期 IA 期肺癌における消極的縮小手術の予後因子の検討. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

高木玄教. 当科における EGFR-TKI 耐性獲得後 re-biopsy を行った非小細胞肺癌の検討. 日本臨床外科学会第 6 回福島県支部学術集会; 20190427; 福島.

峯 勇人. 気管支内発生肺多形癌の一例. 日本臨床外科学会第 6 回福島県支部学術集会; 20190427; 福島.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 肺癌術後再発に対する免疫チェックポイント阻害薬投与の検討～効果予測因子 iSEND モデルの検討～. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):O17-3.

樋口光徳, 歌野健一, 遠藤浩太郎, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. 術前 3D-CT で Adamkiewicz 動脈を確認し, 温存し得た後縦隔腫瘍の 1 手術例. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):P25-3.

高木玄教, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 原発性肺

癌における Delta-like 1 homolog(DLK1)の臨床的意義. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):P62-1.

武藤哲史, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌における, β -catenin の発現と, 樹状細胞・リンパ球の腫瘍浸潤を介した免疫編集. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):RO1-2.

塩 豊, 渡邊 譲, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 井上卓哉, 福原光朗, 山浦 匠, 松村勇輝, 岡部直行, 武藤哲史, 長谷川剛生, 鈴木弘行. 治療支援アプリの構築および外来への導入により広域な医療圏の診療を補助する試み. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):RO6-2.

渡部晶之, 東 智仁, 高木玄教, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 杉本幸太郎, 千葉英樹, 鈴木弘行. 胸膜悪性中皮腫診断における抗 Cldn15 抗体の有用性. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):RO14-3.

峯 勇人, 長谷川剛生, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 塩 豊, 鈴木弘行. 臍胸手術症例の臨床的検討. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):RO18-1.

長谷川剛生, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 塩 豊, 鈴木弘行. 左肺尖部肺癌に対する根治的放射線化学療法後のサルベージ手術. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):RV10-1.

塩 豊, 高木玄教, 渡部晶之, 井上卓哉, 山浦 匠, 福原光朗, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 鈴木弘行. 当院における呼吸器外科領域に対するロボット支援下手術導入の経験. 第 30 回内視鏡外科フォーラム in 仙台; 20190518; 仙台.

渡部晶之. 悪性胸膜中皮腫診断における抗 Cldn15 抗体の有用性. 第 4 回温熱化学療法研究会; 20190525; 福島.

丸谷慶将, 渡部晶之, 峯 勇人, 高木玄教, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. エストロゲンレセプター抗体陽性の肺嚢胞上皮を認めた月経随伴性気胸の一例. 第 103 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190608; 仙台.

峯 勇人, 渡部晶之, 高木玄教, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 気管支鏡生検検体と手術摘出検体における PD-L1 発現率の比較. 第 103 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190608; 仙台.

長谷川剛生, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 塩 豊, 鈴木弘行. 消化器外科手術歴を有する肺癌切除症例の臨床的検討. 第 28 回日本癌病態治療研究会; 20190627-28; 川越.

高木玄教, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 原発性肺癌における Delta-like 1 homolog(DLK1)の臨床的意義の検討. 第 28 回日本癌病態治療研究会; 20190627-28; 川越.

渡部晶之, 武藤哲史, 高木玄教, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 気管支鏡生検検体と手術摘出検体における PD-L1 発現率の比較. 第 42 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会; 20190704-05; 東京. 気管

支学. 41(Suppl):S234.

高木玄教, 趙 松吉, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 粟生木美穂, 稲野彰洋, 鈴木弘行. 原発性肺癌における治療標的としての Delta-like 1 homolog(DLK1)検索. 第 11 回福島県肺癌研究会; 20190720; 郡山. 福島医学雑誌. 69(3):253.

武藤哲史, 山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 二次治療以降における免疫チェックポイント阻害薬の投与経験. 第 11 回福島県肺癌研究会; 20190720; 郡山. 福島医学雑誌. 69(3):254.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. ペンブロリツマブが著効した, 大細胞肺癌の一例. 第 58 回日本肺癌学会東北支部会・第 45 回日本呼吸器内視鏡学会東北支部会; 20190727; 盛岡.

武藤哲史, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌患者の PBMC を用いた, 腫瘍浸潤リンパ球数のモニタリング. 第 23 回日本がん免疫学会総会; 20190821-23; 高知.

渡部晶之. 周術期診断に苦慮した気管支断端瘻の一例. 第 4 回東北胸部疾患研究会; 20190831; 山形.

佐藤宏樹, 岡部直行, 山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 松村勇輝, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 頻回な肺炎を契機に発見された先天性嚢胞状腺腫様形成異常(CCAM)の一切除例. 第 104 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190914; 青森.

山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. TBLB で肺扁平上皮癌と診断されたが, 術前に腫瘍が自然消退した 1 例. 第 104 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190914; 青森.

川又崇弘, 樋口光徳, 押部郁朗, 町野 翔, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. Pembrolizumab にて病理学的寛解が得られた進行非小細胞肺癌の 1 例. 第 104 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190914; 青森.

武藤哲史. チーム医療ワークショップ参加後の自施設での取り組み. 福島県肺がんチーム医療ワークショップフォローアップ講演会; 20190921; 郡山.

岡部直行. 肺癌化学療法に起因する食欲不振に対する六君子湯の有効性を検討する二重盲検無作為化並行群間比較試験-RICH study の報告一. 第 11 回福島県立医大東洋医学研究会; 20191017; 福島.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌に対する ICI による治療経験: 効果予測因子としての iSEND モデルの検討. 第 57 回日本癌治療学会学術集会; 20191024-26; 福岡.

渡部晶之, 東 智仁, 峯 勇人, 高木玄教, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 杉本幸太郎, 千葉英樹, 鈴木弘行. 胸膜悪性中皮腫診断における抗 Cldn15 抗体の有用性. 第 57 回日本癌治療学会学術集会; 20191024-26; 福岡.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 当科における胸腺癌治療の検討. 第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会; 20191030-1102; 京都.

武藤哲史, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌患者における、末梢血を用いた腫瘍浸潤リンパ球数モニタリング. 第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会; 20191030-1102; 京都.

渡部晶之, 峯 勇人, 高木玄教, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 診断に難渋した肺癌術後気管支断端瘻の一例. 第 81 回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知. 日本臨床外科学会雑誌. 80(Supplement):S680.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. ペンブロリツマブが著効した、肺大細胞癌の一例. 第 81 回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知. 日本臨床外科学会雑誌. 80(Supplement):S821.

高木玄教, 趙 松吉, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 松村勇輝, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 栗生木美穂, 稲野彰洋, 鈴木弘行. Delta-like 1 homolog(DLK1)を標的とした治療開発および臨床的意義. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):52.

長谷川剛生, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 岡部直行, 松村勇輝, 塩 豊, 鈴木弘行. 局所進行肺癌に対するペンブロリツマブ併用化学療法後サルベージ手術の経験. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):62.

渡部晶之, 峯 勇人, 高木玄教, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 松村勇輝, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. ICI 投与後に irAE を認めたため単回投与にて終了した 3 症例の検討. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):63.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌 1 次治療に対する免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法の使用経験. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):64.

武藤哲史, 松石 彬, 山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. β -catenin を発現する非小細胞肺癌における、樹状細胞・リンパ球の腫瘍内浸潤低下による免疫逃避メカニズム. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):577.

渡部晶之, 東 智仁, 峯 勇人, 高木玄教, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 杉本幸太郎, 千葉英樹, 鈴木弘行. 胸膜悪性中皮腫診断における抗 Claudin15 抗体の有用性. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):666.

高木玄教, 趙 松吉, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 栗生木美穂, 稲野彰洋, 鈴木弘行. Delta-like 1 homolog(DLK1)を標的とした治療開発および臨床的意義の検討. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):683.

峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. EGFR 遺伝子変異陽性肺癌においても, TP53 変異陽性例では Tumor Mutation Burden が高い. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):692.

岡部直行, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌 1 次治療における免疫チェックポイント阻害薬と化学療法併用レジメンの検討. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):793.

大杉 純. 免疫チェックポイント阻害剤投与後の進行・再発非小細胞肺癌に対するドセタキセル+ラムシルマブの使用経験. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):797.

樋口光徳, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 北條 洋, 山田壮亮, 浦本秀隆, 鈴木弘行. 集学的治療で長期 CR が得られた, 胸膜播種を伴った未分化多型肉腫の 1 例. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):806.

猪俣 頌, 山浦 匠, 穴沢予識, 鈴木弘行. 有害事象により Pembrolizumab 療法を中止した以降も長期奏功を得られている再発非小細胞肺癌 2 例の経験. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):815.

松石 彬, 岡部直行, 山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. Pembrolizumab と Pemetrexed+Platinum 製剤併用療法治療中に副腎不全を発症した 1 例. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):820.

山浦 匠, 猪俣 頌, 穴沢予識, 鈴木弘行. 当院における局所進行非小細胞肺癌に対する Durvalumab の治療成績. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):867.

山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 武藤哲史, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. ニボルマブと局所放射線治療を併用して長期間の病勢制御を得た症例. 第 60 回日本肺癌学会学術集会; 20191206-08; 大阪. 肺癌. 59(6):901.

〔シンポジウム〕

武藤哲史. Panel discussion パネリスト. I-O Next Steps Seminar; 20190511; 東京.

長谷川剛生, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 武藤哲史, 岡部直行, 塩 豊, 鈴木弘行. 消化器外科手術歴を有する非小細胞肺癌手術症例の解析. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪. 日本呼吸器外科学会雑誌. 33(Suppl):PD3-5.

鈴木弘行. 胸部悪性腫瘍に対する免疫療法の現状と課題. 第 26 回 HAB 研究機構学術年会; 20190620-22; 東京.

鈴木弘行. 免疫チェックポイント阻害薬の臨床開発の現状と課題. 第 23 回日本がん免疫学会総会; 20190821-23; 高知.

長谷川剛生. 総合討論「肺癌化学療法での FN マネジメントの重要性を考える」 ディスカッション. 肺癌診療ガイドライン 2018 を踏まえたがん化学療法と FN マネジメントを考える; 20191005; 福島.

鈴木弘行, 塩 豊, 長谷川剛生, 松村勇輝, 岡部直行, 武藤哲史, 山浦 匠, 福原光朗, 井上卓哉, 渡部晶之, 尾崎有紀, 高木玄教, 峯 勇人, 山口 光. 腫瘍微小環境から読み解く ICI 併用療法における課題. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):37.

武藤哲史, 山口 光, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 尾崎有紀, 岡部直行, 松村勇輝, 長谷川剛生, 塩 豊, 鈴木弘行. 肺癌の腫瘍浸潤リンパ球数を PBMC でモニタリングする試み. 第 32 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20191128-29; 岡山. プログラム・抄録集. 32(suppl):45.

〔特別講演〕

鈴木弘行. 免疫チェックポイント阻害剤の将来像. 第 5 回肺がん免疫療法研究会; 20190125; 秋田.

鈴木弘行. 腫瘍免疫研究における基礎と展望. 多摩・相模原 Immuno-Oncology Seminar; 20190201; 東京.

鈴木弘行. 免疫療法による癌治療のパラダイムシフト. 第 24 回頭頸部癌化学療法研究会; 20190301; 東京.

鈴木弘行. 非小細胞肺癌における免疫療法の新展開. 小樽肺がん診療セミナー; 20190314; 小樽.

鈴木弘行. 腫瘍免疫の進歩と今後の課題. 第 45 回 LOGIK 九州肺癌セミナー; 20190406; 福岡.

鈴木弘行. 一般診療医にも知ってもらいたい呼吸器外科疾患. 南相馬市立総合病院第 1 回月例医学勉強会; 20190606; 南相馬.

鈴木弘行. 最新の肺癌治療シーケンス. 仙台肺癌講演会; 20190614; 仙台.

鈴木弘行. がん免疫療法の新展開～コンビネーション治療を考える～. 第 4 回東北腫瘍免疫シンポジウム; 20190622; 仙台.

鈴木弘行. 非小細胞肺癌における免疫療法の進歩. 第 37 回岩手肺癌懇話会; 20190628; 盛岡.

鈴木弘行. 肺癌に対する免疫療法の新展開. 第 24 回三重肺癌キモセラピー研究会; 20190712; 津.

鈴木弘行. 基礎から考える免疫療法の今後の展望. HANSHIN Thoracic Immuno-Oncology Seminar; 20190802; 西宮.

鈴木弘行. 免疫と薬物療法の進歩は肺癌外科治療を変えるか? 第 17 回 FIT 呼吸器外科研究会; 20190928; 金沢.

鈴木弘行. 免疫チェックポイント阻害剤と外科治療の進歩. 第 34 回関東呼吸器研究会 (チェストカンファレンス); 20191002; さいたま.

鈴木弘行. 肺癌治療の新たな潮流～ロボット支援手術と免疫療法の進歩～. 南部徳洲会病院医療講演会; 20191024; 八重瀬町.

鈴木弘行. 肺癌治療の新たな潮流. 会津若松市肺癌講演会; 20191106; 会津若松.

鈴木弘行. 肺がん治療における新たな潮流. Lung Cancer エリア WEB セミナー; 20191212; 浜松(Web 配信).

〔招待講演〕

鈴木弘行. 外科医が知っておきたい腫瘍免疫の知識. 第 187 回熊本外科集談会; 20190113; 熊本.

大杉 純. 呼吸器疾患の臨床について (検査から治療まで). 平成 30 年度福島県臨床検査技師会県南支部病理検査研究班研修会; 20190126; 白河.

鈴木弘行. 腫瘍免疫の進歩と今後の課題. 第 1393 回千葉医学会 平成 30 年度第 18 回千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室例会; 20190209; 千葉.

鈴木弘行. 呼吸器外科医が考える癌免疫療法. 第 10 回七隈呼吸器外科フォーラム; 20190412; 福岡.

鈴木弘行. がん免疫療法を理解する上で知っておくべき腫瘍免疫の基礎. I-O Next Steps Seminar; 20190511; 東京.

鈴木弘行. III 期非小細胞肺癌治療におけるパラダイムシフト～呼吸器外科から見た PACIFIC レジメンの意義～. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪.

鈴木弘行. オブジーボの臨床データから紐解く今後の免疫療法の可能性. 第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会; 20190516-17; 大阪.

鈴木弘行, 尾崎有紀, 峯 勇人, 高木玄教, 渡部晶之, 岡部直行, 武藤哲史, 長谷川剛生, 塩 豊. 肺癌における Tumor mutation burden (TMB) の腫瘍微小環境, ゲノム異常との関連. 第 28 回日本癌病態治療研究会; 20190627-28; 川越.

鈴木弘行. 免疫療法における VEGF 阻害剤のインパクト. 第 2 回 AIR in Sapporo -Angiogenesis & Immunology Research; 20190706; 札幌.

鈴木弘行. 免疫チェックポイント阻害薬の効果予測バイオマーカー研究の Up to date. J-TAIL 研究 Investigator & coordinator's meeting; 20190727; 盛岡.

岡部直行. 当院における Stage III NSCLC 治療について. Scientific Exchange Meeting in South Tohoku For Surgery; 20190803; 仙台.

鈴木弘行. 免疫と薬物療法の進歩は肺癌外科治療を変えるか? 呼吸器外科医のための肺癌治療 Seminar; 20190914; 東京.

鈴木弘行. 福島から発信する最新の医療. 2019 年度福島学院大学福島駅前キャンパス人材寄付講座; 20191008; 福島.

武藤哲史. 期待されるがん免疫療法ーがん治療における免疫療法の未来ー. 市民公開講座「がん免疫療法のいま」を知る; 20191013; 福島.

武藤哲史. Discussion 肺癌治療戦略について（コメンテーター）. 第4回 NSCLC Expert Meeting～呼吸器外科医の立場から診る NSCLC～; 20191113; 仙台.

武藤哲史. 肺がん治療シーケンス. 第4回 NSCLC Expert Meeting～呼吸器外科医の立場から診る NSCLC～; 20191113; 仙台.

鈴木弘行. ここまで進歩した肺癌に対する免疫療法. 第32回日本バイオセラピー学会学術集会総会市民公開講座; 20191129; 岡山.

塩 豊. ロボット手術を安全に実施するための VINCENT を用いた 3D 画像構築. 肺切除手術の最前線 3～SYNAPSE VINCENT の有用性～; 20191214; 郡山.

〔その他〕

鈴木弘行. 病院長と語ろう！ 令和元年度福島県立医科大学男女共同参画支援室 FMU カフェ; 20191209; 福島.

その他の業績・作品等

鈴木弘行. MSD 株式会社「キイトルーダ®」有害事象記録支援アプリ「KEY+YOU e ダイアリー」監修.

乳腺外科学講座

論 文

〔原 著〕

Okano M, Oshi M, Butash AL, Katsuta E, Tachibana K, Saito K, Okayama H, Peng X, Yan L, Kono K, Ohtake T, Takabe K. Triple-Negative Breast Cancer with High Levels of Annexin A1 Expression is Associated with Mast Cell Infiltration, Inflammation, and Angiogenesis. International Journal of Molecular Sciences. 201908; 20(17):4197.

Gonda K, Akama Y, Nakamura T, Hashimoto E, Kyoya N, Rokkaku Y, Maejima Y, Horita S, Tachibana K, Abe N, Ohtake T, Shimomura K, Kono K, Saji S, Takenoshita S, Higashihara E. Cluster of differentiation 8 and programmed cell death ligand 1 expression in triple-negative breast cancer combined with autosomal dominant polycystic kidney disease and tuberous sclerosis complex: a case report. Journal of Medical Case Reports. 201912; 13(1):381.